

特別養護老人ホーム 「新千秋」

秋になり、少しずつ肌寒くなってきましたが、入居者の方も皆さんお元気な様子です。

少しだけ日頃の生活風景を紹介します。

昨年から行っている運動会を今年も行いました。



徒競走では三人一組で並んで行ったのですが、周りの声援に後押しされたこともあってか、皆さん一生懸命に車椅子をこいでいました。



借り物競争では職員と入

居者の方と二人一組で行い、「メガネ」「スマホ」といった品物の中から一つを誰かから借りてゴールをします。なかなか借りるのが大変なものもありました。

玉入れでは紅組対白組で行い、皆さん必死になって玉を投げていました。

運動会などの行事では普段とは違う生き生きとした表情をされるので、来年も行ってみたいと思います。



グループホーム

秋は日差しが穏やかになり、行事や外出もいろいろありましたのでご紹介します。

九月には、敬老会を行いました。皆さんがレクリエーションで作った飾りで華やかな雰囲気にし、敬老のお祝いに表彰状とプレゼントを手渡すと、「わたしこんな歳になったの、ありがとう。」と笑顔で言われる方もおり、皆さん喜ばれていました。



十月には、昨年から始め

たハロウィン会を行いました。皆さんも職員もそれぞれ、かぼちゃの被り物や帽子・カチューシャなどを身に付け、お互いにその姿を見て面白がっていました。ビンゴゲームを行い、ビンゴになってやっともらった景品を手にして喜ばれていました。



十一月には、大府市の「げんきの郷」と東海市の「しあわせ村」に行ってきました。「げんきの郷」では買い物したり、水路を飛び歩いたり、「しあわせ村」では高さ十八・七九mの聚楽園大仏をみて手を合わせて拝んだりして、会話も弾み賑やかに一日を過ごしました。



デイサービス 「新千秋」

勝笑演芸一座の徳まる子さんが、昔懐かしい大道芸の「南京玉すだれ」と昔の歌遊びを披露しに来てくださいました。大きな円を作ったり、魚の形に変形させたり……。

初めて見る方もおられ、不思議そうに見つめる方や「凄いな！」と大きな歓声が沸き起こっていました。昔の歌遊びでは、歌を歌いながら体を動かしたり、掛け声をあげたりしながらスタップも参加し大いに盛り上がりました。

